

柏だより

令和5年12月号 12/15

今年を振り返って

校長 森 雄二

今年も残すところ、あと二週間あまりとなりました。あらためて今年を振り返ってみると、5月に新型コロナウイルスの感染症法上の位置づけが5類に移行したことに伴い、様々な規制が緩和され、生徒の学校での生活も緩やかにコロナ禍以前の日常へと変化した一年でした。

そのような中、生徒はこれまで以上に様々な活動に積極的に取り組み、文武両道で多くの成果を得ることができました。学校行事はもちろんのこと、対外試合や大会、コンテスト等においても取組が評価されています。先日の全校朝会では、たくさんの生徒の頑張りを表彰いたしましたが、限られた時間のため全ての表彰を行うことはできず、2学期終業式の日に残りの表彰を持ち越すことにしました。(9月から11月までの3か月間で表彰数は生徒13件、職員1件、学校2件)また、表彰はしていませんが、生徒は個人的に検定や昇段試験に挑戦し、合格しています。皆様に全て紹介できないのが残念です。

知識や技能の習得は大変な努力が必要ですが、一度習得すると自信が生まれ、今後生活していく上で絶大な強みになります。このことを本校の生徒に実感してもらえよう来年も学校は、生徒一人一人に指導・支援を行う所存です。皆様におかれましては、これまで同様、ご理解・ご協力を賜りますようお願い申し上げます。

来年も良い年でありますように

9日の午後、本校正門に門松をしつらえました。地元有志の「柏の会」の会員と軟式野球とサッカー一部員が協同で約1時間かけて作り上げました。繁栄の象徴である松など縁起物をたくさん使い立派な門松を飾ることができました。



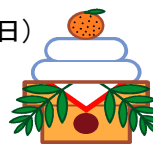
拉致問題を風化させない

10日から16日まで「北朝鮮人権侵害問題啓発週間」です。本校では9日に人権教育講演会を行い、北朝鮮による拉致被害者家族の市川健一さん、龍子さん夫妻のお話を聞く機会に恵まれました。生徒は拉致問題の解決のために自分ができることを考えたり、日頃の暮らしのありがたさ、家族や友達の大切さを実感することができました。



1月行事予定

- 1日(月) 元日 年始休暇(~3日)
- 4日(木) 仕事始め
- 8日(月) 成人の日
- 9日(火) 3学期始業式



校区一周駅伝大会

校区体育協会主催の駅伝大会が3日(日)開催されました。中学生も選手として出走し、3区(中小野田商店前から坂東島運輸前1.0km)を男子、5区(日米磯油前から星ヶ丘線入口1.2km)を女子が健脚を競いました。参加チームは5チーム(緑ヶ丘、上之馬場、若葉、永和、青組)でした。温かい日差しの下、選手は沿道から声援をいただき力走していました。なお、優勝は緑ヶ丘チームでした。(2位:青組, 3位:上之馬場)



いのちの教室~がん教育~

7日(木)、3年生が、いのちの教室と題して話を聞く機会を設けました。がん患者の講師の方が熱心に話をされる様子には生徒は、がんという病気を正しく知り、命の大切さを深く考えることができました。



- 10日(水) 3年実力テスト(~11日)
- 13日(土) 土曜授業_命の授業
- 16日(火) 1・2年 鹿児島学習定着度調査(~17日)
- 18日(木) 1・2年 三者面談(~25日)
- 19日(金) 英語検定一次試験
- 26日(月) 生徒会活動
- 31日(水) メディア・コントロール・ウィーク(~2/8日)

